



平成25年11月18日

各 位

会 社 名 シ ス メ ッ ク ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 家 次 恒
(コード番号 6869)
問 合 せ 先 責 任 者 執 行 役 員 経 営 管 理 本 部 長 釜 尾 幸 俊
(T E L 0 7 8 - 2 6 5 - 0 5 0 0)

(訂正)「平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成25年11月5日に公表いたしました「平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。訂正箇所には下線を付して表示しております。なお、数値データについては、訂正はありません。

記

1. 訂正の内容

(1) 添付資料3ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

- ① 日本
- ③ E M E A

(訂正前)

① 日本

ソリューション提案を引き続き推進した結果、血液凝固検査分野、尿検査分野を中心に伸張しましたが、韓国の販売代理店の子会社化により、従来は当社における外部顧客への売上高として「日本」に含めて表示していた当該代理店向け売上高が、第1四半期連結会計期間より「アジア・パシフィック」に含めて表示することになったこと等により、売上高は19,460百万円(前年同期比3.4%減)となりました。

利益面につきましては、グループ会社への輸出売上への伸長等により、営業利益は9,340百万円(前年同期比83.4%増)となりました。

③ E M E A

直接販売・サービス活動の強化による販売伸張や、ロシア及び新興国での販売拡大、スペインにおける入札案件の獲得によって血球計数検査分野を中心に売上が好調に推移し、売上高は23,680百万円(前年同期比34.5%増)となりました。

利益面につきましては、ビジネス拡大に伴う販売費及び一般管理費の増加を増収効果により補い、営業利益は3,878百万円(前年同期比47.1%増)となりました。

(訂正後)

① 日本

ソリューション提案を引き続き推進した結果、血液凝固検査分野、尿検査分野を中心に伸張しましたが、韓国の販売代理店の子会社化により、従来は当社における外部顧客への売上高として「日本」に含めて表示していた当該代理店向け売上高が、第1四半期連結会計期間より「アジア・パシフィック」に含めて表示することになったこと等により、売上高は19,460百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

利益面につきましては、グループ会社への輸出売上の伸長等により、営業利益は9,224百万円（前年同期比81.1%増）となりました。

③ EMEA

直接販売・サービス活動の強化による販売伸張や、ロシア及び新興国での販売拡大、スペインにおける入札案件の獲得によって血球計数検査分野を中心に売上が好調に推移し、売上高は23,680百万円（前年同期比34.5%増）となりました。

利益面につきましては、ビジネス拡大に伴う販売費及び一般管理費の増加を増収効果により補い、営業利益は4,116百万円（前年同期比56.1%増）となりました。

(2) 添付資料 12 ページ

3. 四半期連結財務諸表等

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

(訂正前)

II 当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	EMEA (注) 3	中国	アジア・パ シフィック	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	19,460	17,242	23,680	17,248	6,446	84,079	—	84,079
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	29,037	2	351	2	80	29,473	△29,473	—
計	48,498	17,245	24,031	17,251	6,526	113,553	△29,473	84,079
セグメント利益	<u>9,340</u>	726	<u>3,878</u>	1,947	798	<u>16,691</u>	<u>△2,978</u>	13,712

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,978百万円には、セグメント間取引消去64百万円、棚卸資産の調整額△2,942百万円、固定資産の調整額△101百万円などが含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 従来「欧州」として表示しておりましたセグメント区分は、ヨーロッパ (Europe) から中東 (Middle East)、アフリカ (Africa) まで広大な地域を含んでおりますが、セグメント区分をより正確に表すために、第1四半期連結会計期間より「EMEA」に名称を変更しております。なお、当該セグメント区分に属する国または地域に変更はありません。これに伴い、前第2四半期連結累計期間についても、当第2四半期連結累計期間と同様に「EMEA」と記載しております。

(訂正後)

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	EMEA (注)3	中国	アジア・パ シフィック	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	19,460	17,242	23,680	17,248	6,446	84,079	—	84,079
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	29,037	2	351	2	80	29,473	△29,473	—
計	48,498	17,245	24,031	17,251	6,526	113,553	△29,473	84,079
セグメント利益	<u>9,224</u>	726	<u>4,116</u>	1,947	798	<u>16,813</u>	<u>△3,100</u>	13,712

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,100百万円には、セグメント間取引消去64百万円、棚卸資産の調整額△2,942百万円、固定資産の調整額△101百万円などが含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 従来「欧州」として表示しておりましたセグメント区分は、ヨーロッパ(Europe)から中東(Middle East)、アフリカ(Africa)まで広大な地域を含んでおりますが、セグメント区分をより正確に表すために、第1四半期連結会計期間より「EMEA」に名称を変更しております。なお、当該セグメント区分に属する国または地域に変更はありません。これに伴い、前第2四半期連結累計期間についても、当第2四半期連結累計期間と同様に「EMEA」と記載しております。

2. 訂正の理由

平成26年3月期第2四半期決算短信において、セグメント情報の数値に誤りがあることが判明したため、訂正するものであります。

以上